女夫織

上編

馬琴作

へ13
2378
82

Black
3/Color
White
Magenta
Red
Yellow
Green
Cyan
Blue

遠3
2378
82

曲亭馬琴戲編

癸未魁本
合弓前篇

二子渡四谷崎　女夫織玉川晒布

一陽齋豐國画

伯樂坊賈
永壽堂梓

文政七甲戌

曉の馬乃鈴ハ新驛泊れ目を覺し晡の辻駕ハ堀乃内請け足よ
代きろ。或ハ玉川の魴猟に雙郷乃靖輔を音信まつ。あるハ矢口れ
新田戻よ池上乃酒徒をおり人往も光陰遷るも月日仇ふ過る紙
惜氣もなく人さゑぐゑ樂ものるゞ中まも小家の珍說おこの世界ハ。
磯貝島川いとも知まて復雙れ故を袪て新しく筆に織成す作
者の調布實ろう出さ嘘と曰思ひはく間もあらばこそ颯と趣向を
練場しまも勸懲の一端機きろうとろてゑ下くと表紙ハ凶の摺
附ゆそ貫沉とりぬ絨糸も長ある二丈六冊物製本頗張入しく永壽
仕入の正銘正札筆畊ろう。德用向憚ろう外くと御見くろ面
の上ゆん求めきれ下さまひぐくとろう。

文政六年癸未春正月　曲亭馬琴戲述

氷や空
鬼の渡の布子
寶太郎が妻
小曝
島川が若黨
法塚府九郎

春の月
蓑笠隱居
磯貝の寶太郎
孝子駒之助

秋月葺 牧之
傾城
他
兵衛
川
島

著作堂
山内主馬之介
憲忠

磯貝が後妻
荒磯
比田
嘎七

磯貝
帙右衛門

六

左り上ゝろ

右

くしまぜん
くしまぜん

主
主
丑
丑

他
▲左り上ち

そ
六
▲右の下上
山積湯

十三段
忠臣蔵
十二段目
和女

他

主
他

まのつぎ
左り上ろ

賢
府
純

玉

玉川晒布

下編

甘泉堂
永壽堂梓

豐國画

癸未魁本有圖傳奇

後編

馬琴作
二子渡
四谷嵜
豊國画

女夫織
玉川晒布

江戸馬工郎町
西村屋與八版

つぎ
左
右

小
ろ
嘘

映

他
世

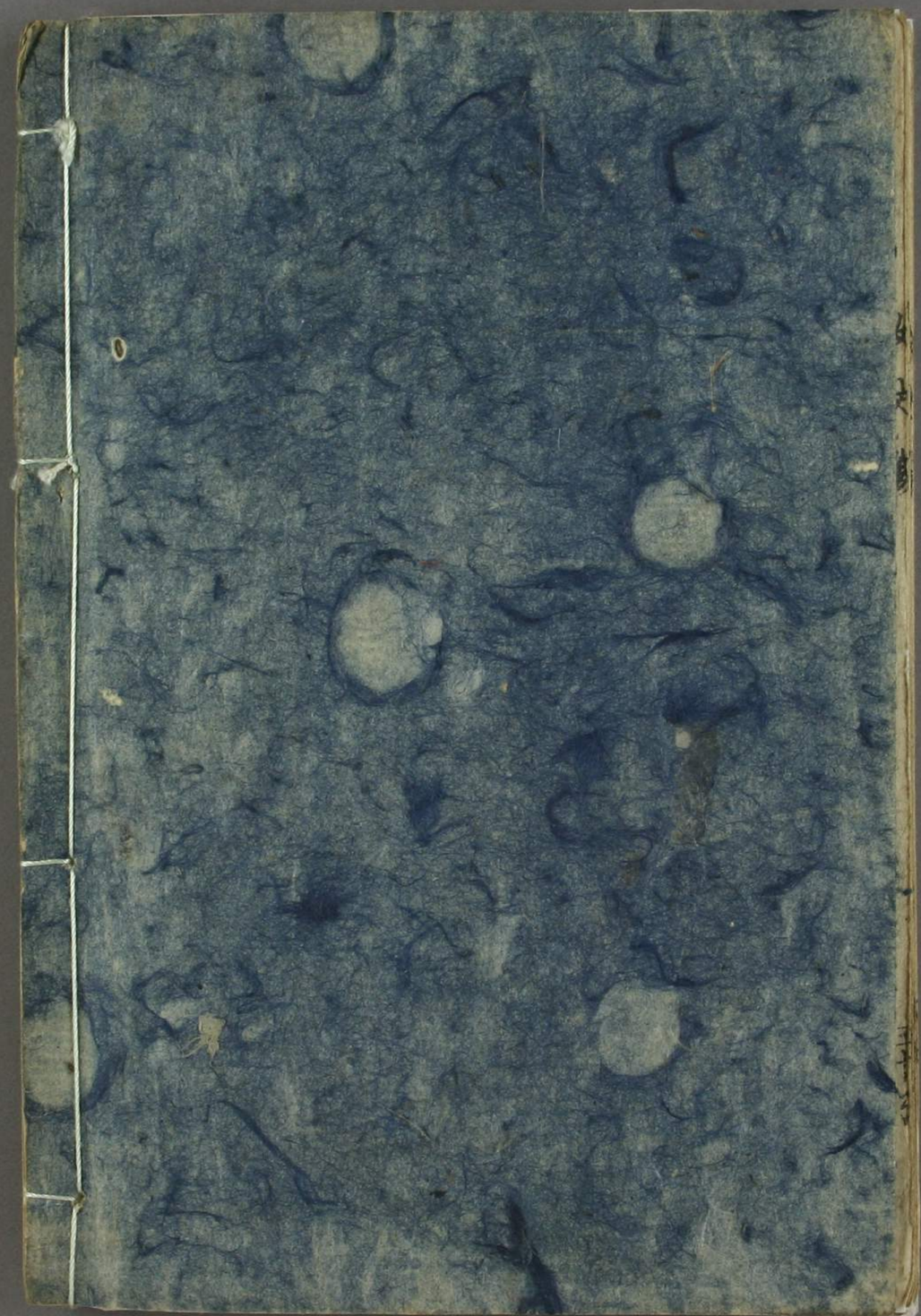
性

峡
他
府
七
村

他

小
府

實
七

皇
小

馬琴作
豊國画
家傳神女湯
精製奇麗
婦人泡立の妙薬
真方紫雲膏黒丸子
元飯田町中坂下南側
神田明神下同朋町東新乃瀬
聚明
江戸芝神明前